

こんにちは 皆野町議会です！

みなのもち 議会だより

埼玉県皆野町議会

第15号

平成27年9月定例会
2015年11月1日発行



9月定例会
「議会はここに注目！」
平成26年度決算を認定

P.2

町に聞きました
5名の議員が一般質問

P.6



事務組合議会議員
からの報告

P.8

表紙シリーズ **みなの新観光スポット**

「破風山から見た皆野町」

破風山へは8コースあり、皆野アルプスコースもその一つ。急峻なコースもあるので注意が必要です。大淵登山口から頂上を経て、華厳の滝へ向かう皆野アルプスコースは人気があります。



みへな

平成26年度 主な事業

平成26年度決算を認定

一般
会計

歳入 42億 330万円
歳出 39億 9529万円

子育て世帯等定住促進事業（総務費）
2270万円（25件）

子育て世帯定住促進奨励補助金は、町に定住する「子育て世帯」「新婚世帯」「転入者」等が新たに住宅を取得した場合の補助金です

平成26年度歳入歳出決算額

会計名	歳入	歳出	差引残額
一般会計	42億 330万円	39億 9529万円	2億 801万円
国民健康保険特別会計	14億 7041万円	13億 2911万円	1億 4130万円
介護保険特別会計	10億 3030万円	9億 5947万円	7083万円
後期高齢者医療特別会計	1億 2383万円	1億 2345万円	37万円
合計	68億 2786万円	64億 733万円	4億 2052万円

※1万円未満は端数処理をしているため、合計金額が一致しない場合があります。

皆野町議会第3回定例会は、9月16日から17日まで開催されました。平成26年度一般会計決算認定など町長提出議案16件（認定4件、同意4件を含む）を審議しました（審議結果は5ページをご覧ください）。
町政に対する一般質問は5名が行い、「観光行政」「防災対策」「教育行政」などについて、活発な議論が交わされました。



み～な

ここを
聞く！
決算に関する
主な質疑

質疑 持家住宅土地使用料の収入は、約986万円。支出である持家住宅用地借上料は、約1056万円となっている。使用料より借上料が大きい理由は。

答弁 持家土地使用料は76人からいただいています。持家団地内の道路敷地分等は使用者負担でなく町負担としている関係で、地主への借上料が大きくなっています。



質疑 緊急雇用創出事業として、即戦力となる林業従事者の育成を図る目的で、今年2月から9月までの継続事業で3名の方が実習されています。今後、森林組合等での雇用が継続されるのでしょうか。

答弁 1名については、8月末をもって他の仕事につくということでは現在は2名です。雇用の継続についての明確な確認は、現在できていません。

質疑 町営住宅の修繕料として約1148万円の支出であるが、何件くらいのリフォームなのか。

答弁 大きくは、下大浜団地12戸の外壁修繕工事費約301万円。昭和56・57年に建設された金崎団地は耐用年数を迎える状況で床等の傷みもあり退居時に「居室リフォーム」を行っている、その3戸分で約740万円でした。

質疑 道の駅に「観光トイレ」が増設されたことで、大型バスの乗り入れも多くなり、観



光客も増え、農産物直売所等では好調な状況にあるようです。関連して「道の駅」の進入路（町道）の大規模改修が今年度予算化されていますが、行楽シーズン等の関係もあり、いつごろを予定しているのか。

答弁 現在、測量している段階であり、秋の行楽シーズンが終わってからの発注を考えています。

平成27年度皆野町 一般会計補正予算（第2号）

既定の予算に歳入歳出それぞれ8163万円を増額し、歳入歳出予算の総額を4億9841万円とするものです。

主な歳入は、普通交付税の決定・決算確定による繰越金の増額。歳出による主な追加・増額補正は、子育て世帯定住促進奨励補助金、道路新設改良費（町道皆野213号線）、消防施設費、林道整備費（能林線）の増額等々です。また、学童保育所整備事業の国庫補助金の内示があり、これに関わる地方債の発行を廃止しました。

主な質疑は、次のとおりです。

質疑 マイナンバー等の問い合わせに対応する臨時職員採用の期間と研修は。

答弁 採用期間は、平成27年12月～平成28年3月までで、週3日。12月のうちに研修を受けてもらいます。

質疑 情報漏れが心配される中、カード交付事務を臨時職員に対応させるのですか。

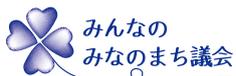
答弁 国からの通知で、機械操作も臨時職員ができることになっていたので、場合によってはやってももらうことになりました。

質疑 子育て世帯定住促進奨励補助金の現在の申請件数は、どのくらいありますか。

答弁 8月12日現在、18件1615万円です。



緊急雇用創出事業
厚生労働省の失業者対策の制度です。国の交付金で県が基金をつくって市町村に補助し、雇用を生み出します。自治体が直接雇用する方法だけでなく、企業やNPO法人に事業を委託することもできます。



可決

議案 24号
いじめ問題対策連絡協議会条例の制定

いじめ防止対策推進法の規定に基づき、「いじめ問題対策連絡協議会」「いじめ問題専門委員会」を設置し、いじめの発生を防止するとともに、発生があった場合には対処する組織である（常設）。重大事態の場合、町長の判断で「いじめ問題調査委員会」を設置することができるとしたものである。

付託委員会

『「国際平和支援法案」「平和安全法制整備法案」の慎重審議を求める意見書』の提出を求める請願

「国際平和支援法案」「平和安全法制整備法案」は憲法9条を実質的に改変する法案である。これはつまり、戦争放棄をうたった憲法9条に違反することは明白である。集団的自衛権を盛り込んだ安全法制法案については、今国会での強行採決をせず、慎重審議を強く求める。（総務教育厚生常任委員会に付託されました）

可決

議案 25号
皆野町学校教育施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について

旧金沢小学校の補助金等に係る処分に伴い、貸与額に係る補助金相当額の基金積み立てのための条例制定です。

補助金を受けて建設された、旧金沢小学校施設を他の施設に貸与する場合、貸与額に対する国庫補助金相当額を学校教育施設整備基金として積み立てていくことが、財産処分の承認条件となっているものです。

積立額

平成27年度（平成27年9月～平成28年3月）	29万4560円
平成28年度～平成31年度（各年度）	50万4961円
平成32年度（平成32年4月～平成32年8月）	21万400円

可決

議案第 28号
皆野町営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

皆野町金沢運動場は、金沢小学校の閉校に伴って町営社会体育施設として管理していましたが、旧金沢小学校の財産処分により、町が管理する運動場から除かれます。

同意

人事案件

教育委員会教育長・委員の任命、監査委員・公平委員会委員の選任に同意しました。

教育委員会
教育長

豊田尚正氏

（皆野町大字皆野）



教育委員会
委員

横田有正氏

（皆野町大字三沢）

監査委員

田島伸一氏

（皆野町大字三沢）

公平委員会
委員

堀口喜久氏

（皆野町大字三沢）

平成 27 年 9 月定例会で審議された議案		審議結果
町 長 提 出 議 案	平成 26 年度皆野町一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
	平成 26 年度皆野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
	平成 26 年度皆野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
	平成 26 年度皆野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
	皆野町いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について	原 案 可 決
	皆野町学校教育施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	原 案 可 決
	皆野町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
	皆野町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
	皆野町営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
	平成 27 年度皆野町一般会計補正予算（第 2 号）	原 案 可 決
	平成 27 年度皆野町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
	平成 27 年度皆野町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
	教育委員会教育長の任命について	原 案 同 意
	教育委員会委員の任命について	原 案 同 意
	監査委員の選任について	原 案 同 意
	公平委員会委員の選任について	原 案 同 意
請願	『「国際平和支援法案」「平和安全法制整備法案」の慎重審議を求める意見書』の提出を求める請願	委員会付託

一般質問項目

全 13 項目



9 月定例会では、町民を代表して5名の議員が質問を行いました

小杉修一 議員

1. おやはな河原の管理等について
2. 町報 7 月号第 600 号に感じて
3. マイナンバー制度の円滑な実施に向けて

大野喜明 議員

1. 全国学力テストと道德教育について
2. 新教育委員会制度への移行と今後の期待について
3. あいさつ運動でまちづくりを

常山知子 議員

1. 防災対策の山林整備と山の資源を活かした取り組みについて
2. 学校給食の地産地消をさらに進めるために

林 豊 議員

1. 防災行政無線の改良結果
2. 小学校統合について
3. 日独友好事業について

内海勝男 議員

1. 防災対策について
2. 空き家対策について

いっばんしつもん
一般質問とは

この議員が、行政全般にわたり、事業の進み具合や将来の施策について、自分の政策提言も含めて町執行側に考えを聞くものです。本会議で一般質問をしたい議員は「これについて聞きます」ということを記した「一般質問通告書」をあらかじめ提出しておきます。



小杉修一議員が問う

親鼻河原の利用等について

質 問 親鼻橋下の河原を利用する事業者の募集が3月に行われたようですが、どのようにになりましたか。

答 弁 親鼻橋河原利用調整協議会を設置し、その審査の結果、河原利用者が秩父鉄道株式会社に決定し、このたび「リバテラス長瀬」としてオープンしました。バーベキューエリア兼駐車場・パーベキューと親水エリア・売店エリア・仮設管理場に区分されています。ちなみに、三沢川流入部分が親水エリアです。

質 問 秩父鉄道には、ぜひ民間の活力で頑張ってもらいたいところです。親水エリアでは天然の岩から飛び込みもでき、都会のほうから来る人たちも喜ぶでしょう。荒川本流では、我々は親鼻のお祇園で宵闇の中お神輿を担います。

で急流を渡るので言い難いところですが、安全管理はどのようにされていますか。

答 弁 本流沿いに注意看板を10カ所設置しました。また、事業者との使用契約書にも、その旨記載されており

ます。

質 問 マイナンバー制度が実施されますが、実際どのように使われますか。

答 弁 当面、社会保障・税・災害対策の三分野において、それぞれの事務手続きで使用されます。平成29年1月

から国の機関での情報連携が行われ、7月からは地方公共団体等も含めた情報連携が行われていきます。

質 問 それで町民には何かメリットはあるのですか。

答 弁 必要なサービスの迅速な提供が可能になります。

常山知子議員が問う

防災対策の山林整備と山の資源を活かした取り組みについて

質 問 土砂災害防止法に基づき、町内の基礎調査が実施され、調査結果の説明会も行われました。住民の不安や要望を受けて、防災にどう具体化していきますか。

答 弁 （建設課）町が所管する河川の改修工事は、これまでどおり適切に執行していきます。県の事業についても協力していきます。

（総務課）町が見直しをしている地域防災計画とハザードマップに、県が指定した警戒区域・特別警戒区域を盛り込み、土砂災害に備えて地域の情報収集、自主的避難と安全な避難経路の説明をしています。

（産業観光課）現在、具体的な間伐事業はしていませんが、国庫補助等を活用した取り組みを進めていきたいと思

います。

質 問 日野沢藤原地区の道路脇の木の伐採事業が9月末で終了します。伐採された木は、そのまま放置され危険です。今後予算をとって整備する考えはありますか。

答 弁 町の厳しい財政の中で、そこまでやりきれません。

質 問 山の資源を生かした取り組み、山林整備を進める中で、間伐材などを利用してエネルギーへ転換させていく。町に働く場所をつくり、町を活性化させる。これは今、政府から作成を求められている「地方版総合戦略」ではないですか。考えていってほしい。

答 弁 研究してみたいと思います。

一般質問の内容をすべて文字にすると、A4サイズの用紙で20～30ページのボリューム。そのため議会だよりでは議員本人が要約執筆したものを載せています。全文は総合センターなどに設置されている会議録のほか、町ホームページ（議会欄）でも閲覧できます。

大野喜明議員が問う

教育行政全国学力テストについて

本年4月に実施した、

全国学力テストの皆野

の結果はどうか。テストの目的は、教師の授業力向上としているが、所見を伺いたい。

質問 小6・中3ともに全国平均を下回り、厳しい状況にある。結果を真摯に受け止め、教師力の向上を図り、各学校の実態に応じた取り組みを進めていきたい。

答弁 いまこそ思いやりの心、規範意識を育むため、検定基準に合した教科書で学ぶことが大切と思うが。

道徳教育の教科格上げ

質問 教科格上げは、小・中年度から実施予定です。今後、道徳教育の学習に教師の指導力を期待し、子供たちが人間性・社会性を持った人に成長することを願っています。

答弁 笑顔とあいさつの行き交う町づくりも行政の仕事と考える。今後も区長会・コミュニティ協議会等と連携し、推進します。

質問 「あいさつ」は社会生活の基本行動です。役場内等で推進しているあいさつ運動を町民運動として展開し、町づくりのもととしては。

新教育委員会制度について

教育委員会改革が実施された。ポイントと、改革への期待を伺います。

質問 教育長・教育委員は、首長が任命する。責任体制の明確化・迅速な危機管理体制の構築・教育大綱を首長が策定・総合教育会議の設置と首長が招集する等が主な改革ポイントです。これらが機能することが大切です。

答弁 教育長・教育委員は、首長が任命する。責任体制の明確化・迅速な危機管理体制の構築・教育大綱を首長が策定・総合教育会議の設置と首長が招集する等が主な改革ポイントです。これらが機能することが大切です。

質問 「あいさつ」は社会生活の基本行動です。役場内等で推進しているあいさつ運動を町民運動として展開し、町づくりのもととしては。

あいさつ運動で町づくり

質問 「あいさつ」は社会生活の基本行動です。役場内等で推進しているあいさつ運動を町民運動として展開し、町づくりのもととしては。

答弁 笑顔とあいさつの行き交う町づくりも行政の仕事と考える。今後も区長会・コミュニティ協議会等と連携し、推進します。

質問 「あいさつ」は社会生活の基本行動です。役場内等で推進しているあいさつ運動を町民運動として展開し、町づくりのもととしては。

林 豊議員が問う

幅広く意見を汲み上げて 防災行政無線改良の結果

この夏で改良工事が終了したはずだが、結果はどうか。先日の常総市の災害時では、風雨で聞こえないようだった。

質問 工事の結果、聞こえるようになったとの声が寄せられたが、しかし、荒天の際には厳しいと思います。

答弁 この方式での改良はここまでとして、今後は近隣市町とともにメールやその他の有効な方法を模索することを要望。

質問 5年、10年先を考え、小学校の統合について意見・考えを聞くための検討組織を設けるべきと思うが。

小学校の統合について

質問 5年、10年先を考え、小学校の統合について意見・考えを聞くための検討組織を設けるべきと思うが。

答弁 平成12年の統合問題の答申で、荒川を挟んで皆野・国神の2校とあり、それに沿っていろいろと考えている。

要望 1校統合に向けて、「統合問題検討委員会」の設置を強く要望する。

日独友好事業について

日独友好協会の事務局を教育委員会が行っている。教育委員会も新たな体制になるに当たり、協会自身に事務局をさせるべきと思う。

質問 日独友好協会の事務局を教育委員会が行っている。教育委員会も新たな体制になるに当たり、協会自身に事務局をさせるべきと思う。

答弁 今後、教育委員会に事務局をやらせてもらう。派遣についても協会にふさわしい団体を選定してもらおう。

質問 今後、教育委員会に事務局をやらせてもらう。派遣についても協会にふさわしい団体を選定してもらおう。

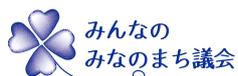
答弁 今後、教育委員会に事務局をやらせてもらう。派遣についても協会にふさわしい団体を選定してもらおう。

質問 今後、教育委員会に事務局をやらせてもらう。派遣についても協会にふさわしい団体を選定してもらおう。

答弁 今後、教育委員会に事務局をやらせてもらう。派遣についても協会にふさわしい団体を選定してもらおう。

要望 派遣については、公平・公正にしていきたい。

一般質問をするうえでのきまりごと
一般質問は事前に出された「一般質問通告書」に沿って行われ、その内容によって町長・教育長はじめ担当質問・答弁を含めて、皆野町議会の場合、60分です。



みんなの
みなまち議会

答弁「空き家」の実態調査を進めていきたい

質問 全国的に空き家等が増加し、防災、衛生、景観面等から地域住民への影響が問題化しており、住民の身体・財産の保護、生活環境の保全、空き家の活用等に向けて「空家対策特別措置法」が今年5月に全面施行されています。

等々、多方面に関係していると思われまふ。

行政区内の空き家の実態調査を今後進めていきたいと思ひます。その後、対策を検討したいと考えています。

防犯・衛生・景観・税務等の担当課を総務課で調整して進めていきたいと考えています。

こうした中、皆野町における①空き家の実態調査と推測される要因について。

②各市町村には「空き家対策計画の策定」等も義務化されています。今後の検討や空き家問題を所管する担当課はどこを予定しているのか。

答弁 町内に空き家が何軒あるか調査したものは、現在ありません。

空き家の要因として、少子・高齢化・人口減少、若者の東京圏への流出、世帯構成の変化



【要望】皆野町においても、空き家は年々増えていく状況にあります。住民が安心して生活できる生活環境の保全、空き家等の有効活用など「空き家対策計画の策定」に向けて協議会等の設置を要望いたします。

第2回定例会開催(7月22日)

秩父広域市町村圏組合議会 議員 大澤径子

7月22日(水)、秩父広域市町村圏組合定例会が開かれました。提出された議案は次の3件です。

①秩父広域市町村圏組合行政手続条例の一部を改正する条例について

行政手続の一部を改正する法律が施行されたことにより、組合においても、住民の権利・利益の保護・公正の確保・透明性の充実を図るため改正するものです。

②一般会計補正予算

主なものは、新火葬場建設地に埋め立てられていた可燃性家庭ごみなどのまじった土砂の掘削・撤去並びに、地下水が建物の下に入らないようにする切り回しの工事代で、2605万7000円の増額補正でした。撤去したごみは重量で8624トン、10トントラック840台分に上ったそうです。

③公平委員会委員の選任について

任期が満了となる宮前洋一氏にかわり、山根益男氏が選任されました。

以上3議案は全て可決されました。

定例会終了後全員協議会が開かれ、新火葬場建設工事の進捗状況についての説明があり、説明終了後、工事現場の見学を行いました。

土砂の撤去は、5月8日から6月1日までかかり、工事の遅れが心配されましたが、その後は順調に進み、予定どおり、平成28年10月部分供用開始、平成29年3月全面供用される見込みです。

発行：埼玉県皆野町議会

編集：議会だより編集委員会

TEL 0494-62-1467

Fax 0494-62-2791

gikai@town.minano.saitama.jp

〒369-1492

埼玉県秩父郡皆野町大字皆野 1420-1

編集後記

(編集委員が輪番で書いています)

旧金沢小学校が廃校になり、約2年半がたちました。

9月議会で、介護予防施設としての活用が決まり、賃貸契約をしたという報告がありました。「今まで緊急避難所になっていましたが、これからは?」「投票所はどこに?」「校庭は今までどおり利用できますか?」という地域の声です。避難所は日野沢のわく・フクセンターに、投票所は新しくできる消防団第4分団詰所、校庭は支障のない限り貸し出します、という答弁でした。

地域の拠点がなくなった今、今まで学校が果たした役割をどこが担うのか、考えていくことが求められます。(常山知子)

議会だより編集委員会

「私たちが編集しています!」

委員長 常山知子 副委員長 内海勝男

委員 林 豊・新井達男・大澤金作・

小杉修一